

常進NEWS (3月号)

県立高校 入試問題

2月27日(木)に県立高校の一般入試(共通選抜)が実施されました。大量の採点ミス発覚を受けて、記述式問題がほとんどなくなったのが3年前。そこから年を経るごとに、記述式の問題が少しずつ復活してきています。今月はその入試問題の傾向を、教科ごとにお伝えします。

【英語】一定レベルの力がないと太刀打ちできない

大問構成は昨年と全く同じですが、今年から筆記テストと聞き取りテストに分けて実施されました。聞き取りテストは例年通り得点源であると思われませんが、筆記テストは全体的に難しくなった印象です。

特に大問1の対話文と大問4の長文は単語が難しくなっており、一定レベルの力がない受験生は読み取れなかったのではないのでしょうか。大問4の英問英答の問題は、昨年のように長文中の一部を書き換えればよいものではなく、一定の英語力が求められています。

大問3の資料を伴う問題も、英語力がなくても資料を読み取れば得点できるようなものはなくなりました。

上位生は得点できても、一定レベルに達していない受験生には太刀打ちできない問題が多く、上位層と下位層に二極化する茨城県の典型的な結果になりそうです。

【数学】難問を捨て、解ける問題で確実に得点する

大問6問構成は例年通りです。また、大問3以降の最終問題は例年難問です。今年も骨のある問題でしたが、大問3の確率の最終問題は、例年に比べて解きやすかったのではないのでしょうか。

その他の問題は平易なものが多く、得点しやすい印象です。特に関数は、昨年の1次関数の応用が2次関数に変わり、取り組みやすくなりました。難問を捨てて、解ける問題を確実に解くような受け方をすれば、得点しやすかったでしょう。平均点は昨年大きく上がりましたが、それに近い点数が予想されます。

【国語】幅広い知識が求められる

大問4問構成は例年通りですが、大問1の知識を問う問題の配点が、昨年の22点から25点に増えました。問われる知識も、敬語・漢字・文法・慣用句のほかに、今年は四字熟語も加わりました。さらに大問1以外でも表現技法や文学史の知識を問うており、より幅広い知識が求められています。

昨年1問だけ出題された、字数を指定したうえでの抜き出しではない記述問題は、3問に増えました。ただし、本文中に書かれ

ている部分を、少し改めるだけでよいなど、採点者を煩わせないような配慮がなされています。

【理科】計算問題は難問

昨年は数値を答える計算問題が5問出題され、正答率はいずれも20%台という難問でした。今年は同様の問題が1問減り4問でした。そのうち仕事の大きさを求める問題は平易でしたが、他は1度の計算では答えにたどり着かないタイプで、昨年同様正答率は低くなりそうです。

その他では、放射線の透過性について細かく問うものがありました。これをしっかりと覚えている受験生は少なかったのではないのでしょうか。

全体としては、基本的な問題と難度の高い問題に分かれた印象で、高得点しにくい出題となっています。

【社会】完全正答の問題をいくつかクリアするか

大問構成は例年と変わらず、地理・歴史・公民・融合の4問構成です。

文章記述は、昨年の1問から2問に増えました。それ以外の記述式は昨年に続き県庁所在地を書かせる1問のみで、他はすべて記号問題です。

すべての選択肢の正誤を○×で答えさせる問題が昨年の2問から4問に増えたことも含め、完全正答の問題が4問から10問に増えました。その他の問題は基本的な問が多いため、この完全正答の問題をいくつかクリアするかが得点の分かれ目と言えましょう。1問1答式の機械的な暗記ではなく、資料を読み取る力や、歴史の流れをつかむことなどが求められています。

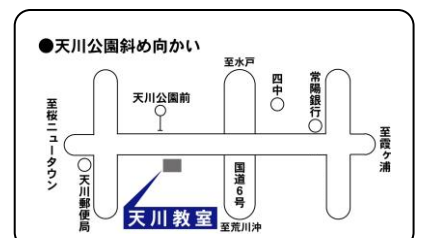


3・4月の予定

月	日	曜	行事予定
3月	20	木	通常授業日(春分の日)
	24	月	3月通常授業終了
	26	水	春期講習開始
	27	木	春期講習料・4月分授業料等口座振替日
4月	3	木	中学部春期講習終了
	4	木	統一テスト(新8・9年生) 小学部春期講習終了
	7	月	1学期通常授業開始
	19	土	お知らせ配布
	28	月	5月分授業料等口座振替日
29	火	通常授業日(昭和の日)	

*4/29(昭和の日)は通常授業を行いますので注意してください。

めんどろみ 地域ナンバーワン宣言!
JOYO 常陽進研 ☎824-9136



思考力の九丸

人数は減っても

新年度がスタートしました。人数の多かった旧6年生が夜の時間帯に移ったため、生徒数は一気に少なくなりました。例年のこの時期は、教室が寂しくなったなと感じるのですが、今年はそのような寂寥感はありません。特に名文暗誦の時間は、以前よりも活発になった子が多いように感じます。これまでは人数の多い6年生に遠慮していたのでしょうか？

これから少しずつ人数も増え、気が付くと我々がてんてこ舞いの状態になっているのもいつものこと。でも、子どもたちが積極的かつ活発に取り組んでくれるのは、うれしいことです。

がんばりました！

名文暗誦 (2月の課題：伊曾保物語)

6枚 ○○ ○○ 4枚 ○○○ ○
3枚 ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
2枚 ○○ ○○ ○○ ○○



家では集中できない？

定期テストが終わると、成績急上昇者(単科20点以上、5科30点以上、学年順位20位以上 up のほか、100点満点、学年1位が対象)を掲示板に貼り出しています。

掲示物を作りながら、ふと違和感を覚えました。その違和感を抱えたまま、貼り出しの作業をしているときに気づきました。貼り出されているのは7年生ばかりで、8年生は1枚のみ。いったい8年生は何をしているのか？

毎回テスト直前の土日(今回は9年生の入試対策ゼミがあったため日曜日のみ)に実施しているテスト対策の出席率が、今回は非常に悪かったです。特に8年生で出席したのは2名のみ。

対策の直前に「家の方が集中できるという人は、家でやってもいいよ」と言ったのを、何を勘違いしたのか、行きたい人だけ行けばいいとも思ったようです。

掲示されているのは、7年生の中でも日曜日の対策に出席した生徒ばかりです。

今回の結果で証明されたのは、塾で勉強するのと、家で勉強するのでは、圧倒的に前者が効率的だということです。次回のテスト対策は、原則全員参加とします。

漢字検定合格者

準2級 ○○ ○○
3級 ○○ ○○ ○○ ○○ 4級 ○○○ ○○
5級 ○○ ○○ ○○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
6級 ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
7級 ○○ ○○ 8級 ○○ ○○ 9級 ○○ ○



今年度入試 全勝！

12日に県立高校の合格発表がありました。結果は、全員合格でした。この結果、今年度の入試は、県立、私立ともに一人の不合格者も出すことなく、全勝で終わりました。

本来であれば、生徒たちの健闘をたたえるべきところですが、今年に限っては、ちょっとそういう気分になれません。今年受験生は、歴代で最も勉強しない生徒たちでした。意識づけをと思い、入試に関する話をしても全く響かない。家ではやらないので、塾に来た日は毎日授業後に残してやらせる日々。彼らが自分の力で合格を勝ち取ったというより、我々が力づくで合格させたという印象です。

今年受験生は小学生時からの在籍者が少なく、逆に中3になってからの入塾者が多数派でした。早くから学習習慣や受験への意識の確立がなされていなかったがゆえのことでしょう。「中3になってからでは手遅れ」を痛感する1年でした。

最後に彼らへメッセージ。君たちはがんばりませんでした。しかしそれは裏を返せば、伸びしろがいくらでも残っているということでもあります。だから、これから迎える高校生活において、何か困難にぶつかっても、それを乗り切る余力は十分なはず。高校受験で使い切らなかった力は、高校生活で存分に発揮してくれるものと信じます。

合格おめでとう！ - 県立入試 -

合格 つくばサイエンス 土浦湖北 土浦第三 土浦第二

春期講習

日程 小学生：3/26(水)～28(金)および4/1(火)～4(金)から4日選択
中学生：3/26(水)～28(金)および4/1(火)～3(木)

Table with 4 columns: 学年 (Grade), 教科 (Subjects), 時間帯 (Time), 講習料 (Fee). Rows include 小学生 (小学生), 新7年(中1), 新8年(中2), 新9年(中3).

* 8・9年生は4/4(木)に統一テストあり。
* 講習料はすべて税込。一般生は教材費別途。

テストの珍解答

問 内角の和が3960°の多角形は何角形か。 [978 角形]
どうやってこんな図形を描くんだ？ (正解：二十四角形)
問 次の傍線部を漢字で書きなさい。
ぎょぎょうは重要な産業だ。 [魚漁]
ギョギョッ！ (正解：漁業)

